

はばたき

神戸の動物園グラフ



K O B E
O J I Z O O

APRIL 2005 No.56
神戸市立王子動物園 第56号

はじめに

王子動物園と 阪神淡路大震災

神戸市建設局 局長

田中 稔



阪神淡路大震災の発生からはや10年目を迎えました。この機会に王子動物園の震災後の10年を振り返ってみたいと思います。

王子動物園では、幸いなことに獣舎の被害や動物への影響はほとんどありませんでした。日常の業務では、電気はその日のうちに復旧しましたが、ガス、水道がストップしたため石油ストーブや園内の地下水を代用することで急場をしのぎました。エサについても交通網の寸断などのため入手できるところへ買い付けに出かけ、近隣の京都市動物園や天王寺動物園などの協力をいただき何とか乗り切ることが出来ました。

このような折、神戸市の姉妹都市であるラトビア共和国のリガ市から「震災にあった神戸の子どもたちを勇気付けるために」とメスの子ゾウ「ズゼ」が贈られました。そして平成16年3月には、リガ市との姉妹都市締結30周年という記念すべき年に、ズゼが日本の動物園では初めてインドゾウの赤ちゃん「モモ」を出産しました。

平成10年4月には、震災で傷ついた市民の心を癒せればと、これまで中止していた夜桜通り抜けを29年ぶりに再開しました。

震災後最大の出来事はジャイアントパンダの来園でしょう。ジャイアントパンダは「震災復興に取り組んでいる神戸市民、特に神戸の子どもたちのために」と中国との共同繁殖研究の協議を経て平成12年7月に来園が実現しました。

未曾有の震災により神戸市も莫大な被害を被りましたが、王子動物園は被災された多くの人々に夢や希望を与える場としてその役割を果たせたのではないかと考えています。

そしてこれも、多くの方々の支援や協力の賜物でありここに感謝するとともにお礼を申し上げます。

平成17年4月

目次 CONTENTS

表紙	シロフクロウとヒナ
p1	はじめに「王子動物園と阪神淡路大震災」
p2~3	トピックス・イベント
p4	「モモ」(インドゾウ・メス1歳)の近況
p5~12	動物の搬入・搬出 ①ゾウ編 ②フラミンゴ編 ③コアラ編 ④キンシコウ編 ⑤キリン編
p13	こども動物相談から ZOOっとタイムズ NO.22
p14~15	動物図鑑シリーズ NO. 9「クロシロコロブス」 NO.10「ホッキョクグマ」
p16	動物の話題 ベビー誕生・ニューフェイス
p17~18	第37回「酉年」賀状版画コンクールから
p19~20	干支展「ニワトリ」から
p21~22	賛助広告
裏表紙	シロフクロウ3羽(後ろ向き・前向き・横向き) 編集後記

表紙・裏表紙動物
シロフクロウ (フクロウ目フクロウ科)

Nyctea scandiaca

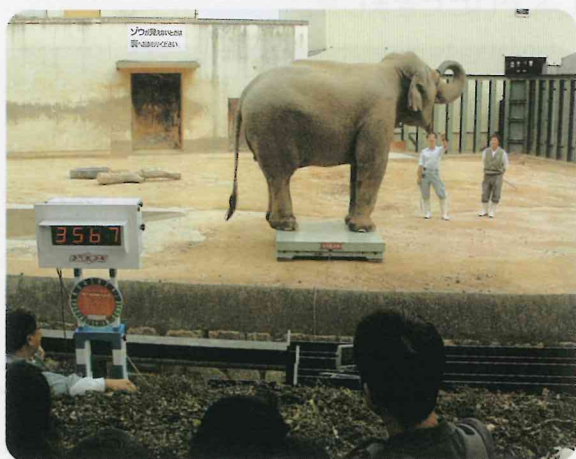
分布：北極圏～ユーラシア大陸北部、北米、カムチャツカ、千島

食性：ネズミやイタチなどの小動物

トピックス・イベント

インドゾウ「ズゼ」をはかる会 (11月3日)

恒例行事として、当園の人気者「ズゼ」（メス14歳）の体重を量りました。体重当てクイズには1,156名の参加があり、正解者（3,567キログラム）の中から抽選で3名様に記念品をプレゼントしました。



第12回「動物園夜間探検隊」 (11月20日、21日)

小学生のいる家族で1日20組を対象に行いました。シーンと静かな園内。普段は見るができない夜の動物園を、飼育職員の楽しい説明を聞きながら観察しました。



「動物音楽会」 ～吹奏楽で楽しむ動物の音楽～ (11月20日)

神戸市立葺合高校吹奏楽部の明るい演奏で、題名や歌詞に動物が出てくる曲を楽しみました。打楽器の演奏や指揮者の体験もできて、大人から子どもまで楽しいひと時を過ごしました。



第18回 「動物おりがみでクリスマスツリーを飾るつどい」 (12月5日)

参加者におりがみやクラフトで動物を作ってもらい、ツリーに飾り付けました。折り方の説明を参考に、お気に入りの動物を作っていました。



トピックス・イベント

第14回「干支の引継式」 ～サルからトリへ～

(12月19日)

動物とこどもの国「ふれあい広場」で、実施されました。サル代表のキンシコウから「来年は、大空を飛ぶ鳥のように大きく羽ばたき飛躍できる『ケッコウ』な1年にしてください。」と書かれた引継ぎ書が、トリ代表のニワトリに手渡されました。



第8回「動物園クリスマス会」

(12月23日)

手品や紙芝居、ビデオを使った「動物鳴き声クイズ」にビンゴゲームなど盛りだくさんなイベントとなりました。今回は、地元の神戸大学アカペラサークル「ハヤオキ」のメンバー6人による、クリスマスソングミニコンサートも楽しんでいただきました。



第37回 「酉年」賀状版画コンクール作品展 (平成17年1月2日～18日)

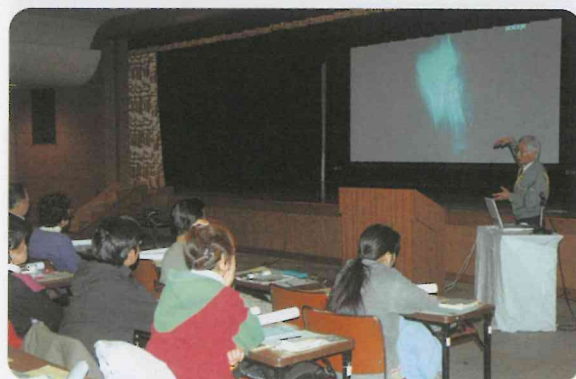
今年も兵庫県内外から、1,255点という多くの応募があり、全作品を動物科学資料館で展示しました。1月16日には動物園ホールで表彰式が行われ、版画家の川西祐三郎先生による講評をいただきました。



第13回「大人のための動物園講座」 ～園長の動物園ウラ話～

(平成17年2月27日)

事前に応募された15歳以上の方を対象に開催しました。今回の講座は「園長の動物園ウラ話」と題し、めったに聞くことができない海外の動物園との交流や展示動物の収集、動物の飼育展示に関するウラ話などについて、映像も交えてのお話がありました。



(福本憲一・穴戸正芳)



ーモモちゃんの近況ー

もも



昨年11月20日お昼の2時過ぎ頃に運動場でサッカーボールで遊んでいたモモちゃんが、ボールを踏み外して右前足を痛めてしまいました。

見ていた人の話ではギャーと大きな声を出したそうです。

通報を聞いて飼育員や獣医がすぐにかかけつくと右前足を少し引きずっていました。

その時は、ねん挫という診断でシップなどをして手当てをしました。

翌21日もゆっくりですが歩いていたので少しは安心しました。

ところが午後3時30分頃から右前足が痛いのか横になり立てなくなりました。

あくる日の朝に右前足をギプスで動かないように固定してすぐにレントゲンをとりましたが、複雑骨折で固定しても骨はすぐにくっつくことはないという診断です。

24日からは同じ格好で寝ていては内臓に負担がかり、床ずれなどを起こすので午前2回、午後2回寝返りをうたせる事になりました。



寝返りするにも体重が390kgもありますので大変です。厚さ1cmのベニヤ板、縦1m80cm、横2m40cmの上にモモちゃんが乗ってもこわれないように角材などで補強しています。

同じ物を2枚作って片方にモモちゃんを乗せ、もう片方には低反発マットを3枚敷いて、9人～12人で両方から持ち上げてベニヤ板ごとV字形に持ち上げてひっくり返すのです。ちょうど本を開いたり閉じたりした状態です。今ではマットの上にエアーマットを敷いていますので体の床ずれもなく過ごせています。

骨折して1週間後は便秘になり、ミルクも飲まず困りました。このため、浣腸すると粘土みたいな固い便ができました。すっきりしたのかその後はよくミルクを飲み元気を取り戻しました。

体調の良い時は骨折前にモモちゃんが飲んでたミルク10ℓぐらいを飲み、平均して7～8ℓを飲みます。



反対に便がやわらかい時はお尻のまわりがウンチだらけです。

ぬるま湯につけたタオルでふいてあげるのですがくさくてたまりません。

汚れがひどい時はタオルでふくぐらいでは追いつかず、お尻を排水口の近くまで持っていき40℃ぐらいのお湯をホースで流しながら洗うのです。モモちゃんは気持ちよさそうにしています。

12月10日に再びレントゲンをとった結果、骨がうすい事が分かりました。順調に発育していましたが、骨の発育が悪かったかもしれません。サッカーボールを踏み外して骨折するのですから。

今はとにかく骨を強化してギプスをつけたままでも歩けるようにしてやりたいと思っています。

早く4本の足で歩くようになるように最善の努力をしていきます。

(中岡正利)

動物の搬入・搬出

①ゾ

ウ編



動物園では、他の動物園等の間で動物を迎え入れたり、また出したりすることがあり、迎え入れることを搬入、出すことを搬出と言います。そのやり方はさまざまであり、小さい動物なら小さい箱に入れ、鳥の卵なら、壊れない様に運びますが、大きな動物たとえば“ゾウ”になるとそれはとても大変です。

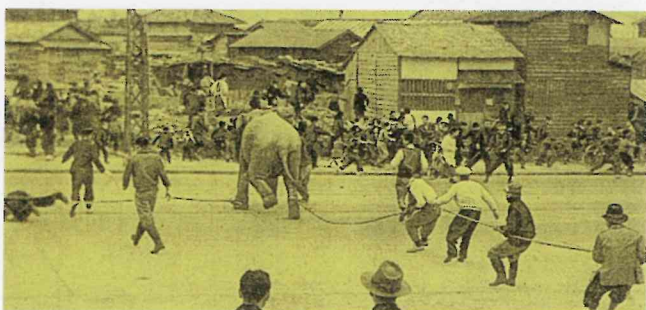
今、王子動物園にいる日本一長寿のゾウ“諏訪子”は昔、神戸市中央区の諏訪山という所にて、今の動物園には歩いてきたそうです。私（現在34歳）が産まれるずっと昔の話ですが、当時布引あたりで走ってきた市電に驚き大騒動になったそうです。

今ではそのような歩かせての搬入はまず行わないでしょう。

若い2頭、マック（オス）とズゼ（メス）はそれぞれスイスとラトビア共和国という日本からとても遠い国から飛行機でやってきました。2頭共とても頑丈な箱に入れられてやってきたのですが、大きくて力強いゾウを箱から出すだけでもとても大変なことなのです。

長い間箱に入れられ、トラックや飛行機に乗っていたわけですから疲れているかもしれません。イライラして不機嫌かもしれません。気候も違う今まで見たこともない所に来たわけですから落ち着かなくて当たり前です。

マックとズゼはそれぞれ前にいた動物園の飼育係の



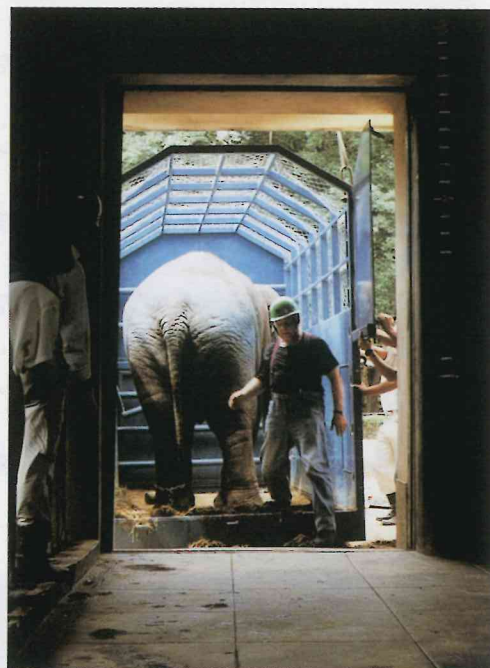
人と一緒に王子動物園へ来ました。マックとズゼがどのような性格のゾウなのか、どのようにしてトレーニングを行うか、号令のかけ方等を王子動物園の飼育係に教えて、2頭のゾウが王子動物園の環境に慣れ、落ち着くのを見届けてから帰国しました。

ゾウという大きく賢い動物を移動させるということはそれほど大変なことなのです。賢いゾウ

を箱の中に入れるだけでも大変なことなのです。ゾウの性格にもよりますが何日も前から箱に慣れさせ、トレーニングを行い、やっとのことで箱の中に入れることができるのです。

これからの動物園では、“種の保存”という役割が

大きくなってくると思っています。野生で数が少なくなってきた動物を、動物園で数を増やしていくということです。そのためには、ますます動物園間での動物の移動がさかんに行われるよう



になると思われます。たとえば、メスゾウだけ飼育していても子ゾウは産まれません。そのメスゾウをオスゾウがいる動物園に移動させる。そのようにして、動物園の“種の保存”という役割を果たしていかなければならないのです。

搬出と搬入は、主に動物園がお休みのときに行うことが多いので、お客さんに見てもらう機会は少ないのですが、久しぶりに動物園を訪れたときに、新しい“仲間”が増えていることもあるかもしれません。

（芦田雅尚）

動物の搬入・搬出

②フラミンゴ 編



動物を運ぶには、つかまえて移送箱に入れなければなりませんが、鳥たちは哺乳類と違って麻酔を使うわけにはいきません。ほとんどの鳥は、玉網でふせて捕まえますが、フライングケージのような大きな鳥舎に入っている時は追い回し、しばらく飛ばしておき植栽や止まり木で休ませないようにして疲れて地上に舞い降りてきた時にすばやくつかまえます。猛禽類のように獲物を脚指でつかむため脚の力が強い鳥は竹ホウキなどをつかまして脚を使えなくしてから直接つかま



ます。また、ツルなど大型の鳥になると嘴で顔をつつかれないように注意しながら鳥舎の角に追い詰めてつかまえます。このようにして鳥をつかまえて移送箱に入れます。鳥をつかまえる時に、一番気を使い注意するのは追いまわす事によって翼の骨折や柵に激突してケガをさせる事や、つかまった事によるショック死です。

鳥を入れる移送箱は、鳥がケガをしないように色々工夫します。大きさや、脚の長いツルやフラミンゴは滑らないように床面に細いさん木を付けたり、キシのように狭い箱でも跳びはねる鳥には、頭部をうってもしョックが少ないようにクッション材を張り付けます。また、鳥は体温が高いので箱内がむれやすいく通風のための窓を取り付けます。また、夏場はできるだけ移送は行いません。



このようにして搬出作業を行います。では、搬入はどうでしょうか。移送箱は、できるだけ鳥舎内に運び入れて行き移送箱から出す時に逃がさないようにします。万一逃げても鳥舎に収まるようにします。狭い移送箱から出すわけですから、鳥もいっきに飛び出し鳥舎の柵や金網に激突しないように、できるだけつかまえて移送箱より出し鳥舎の角や植栽に向かって放し、いっきに飛ばないように気を付けます。

搬入作業はあまり気を使いませんが、それでも鳥舎にすぐに馴れて元気に飛んでいる姿を見るとほっとします。

では、4年前にフラミンゴ50羽を中国に搬出した時、実際にどのような行なったかお話をします。

動物の搬入・搬出

当園のフラミンゴ舎では、50羽もの多数をそのまま追い込んでつかまえる事はできません。そこで、まず狭い場所に追い込むために、あらかじめ仮柵を作り餌もその場所で与えて慣らしておきます。それから、その場所に全羽追い込み、さらに搬出予定数以上を分離して残し、他のフラミンゴは元の飼育場所に戻します。この作業は、搬出日までに行っておきます。これは、フラミンゴを落ち着かせて搬出日の作業をスムーズに行うためです。

搬出日は、分離しておいたフラミンゴの中から50

羽を選んで移送箱にいれるのですが、フラミンゴはショックに弱く、しかもつかまえる時に脚も骨折しやすいので力加減に細心の注意をはらいます。つかまえた後、すぐに他の人に嘴を持ってもらい運びますが、自分の足とフラミンゴの脚がからまないよう大股に歩いて運びます。移送箱には、まず頭を箱内に入れてから体を入れ脚に気を付けながらフラミンゴの様子をみながら蓋を開けていきます。この繰り返しで事故もなく無事に終わったのは2時間近くたっていました。

(吉竹 渡)



③ コ ア ラ 編



コアラが日本に初めてやってきたのが、1984年（昭和59年）10月東京都・愛知県・鹿児島県に超VIP待遇のスターなみにチャーター機でオーストラリアからやってきました。王子動物園でも、1991年（平成3年）9月にプリズベン空港から成田経由のチャーター機で大阪国際空港にやってきました。そしてエアコン車で陸送され王子動物園に搬入されました。

コアラが日本へ移動する場合は、オーストラリアで45日間、日本へ着いてから30日間

動物の搬入・搬出



の検疫期間をおくことになっています。この期間は隔離状態になり、伝染病にかかってないかを調べたり、寄生虫の予防として駆虫薬を飲ませたりします。この検疫期間中に日本産のユーカリを食べるかどうかテストし、日本産のユーカリを与えて王子動物園に慣れるようにしました。

コアラに苦痛とストレスを与えないで快適な輸送を行うため、オーストラリア国により細かい取り扱いが定められています。

輸送箱についてもさまざまなガイドラインがあり、こと細かくきめられているため、色々工夫をしています。たとえば輸送箱には数日前からユーカリの葉を入れて、ユーカリの臭いを輸送箱につけます。またコアラの名前は、オーストラリアの先住民族であるアボリジニーの言葉で、「水をのまない」という語源から来ていますが、動物園のコアラは水を飲むので、水入れを中に入れなければなりません。ユーカリも新鮮な数種類のユーカリを短く切って輸送箱に入れて、数時間おきに交換します。

コアラ導入時、王子動物園の飼育員や獣医がオーストラリアや先に国内に導入されたコアラ飼育園館で研修を行ったり、岡山県・鹿児島県・三重県そして、市内



にユーカリを数年前から栽培し、専門的な技術や管理を勉強してきました。

王子動物園では、当園で生まれた子供たちを国内の多くの動物園にブリーディングローン（繁殖目的の貸し出し）として搬出しています。そのときもコアラにできるだけ苦痛を与えないよう、安全な輸送に心がけています。

他園に搬出されるとき、われわれ飼育員はとてもさびしい瞬間となります。皆で手を振って見送ってやり



動物の搬入・搬出

ます。そしてその子供たちが再び王子動物園に帰ってきたときのうれしさは、言葉ではあらわせないぐらい喜びの気持ちでいっぱいになります。

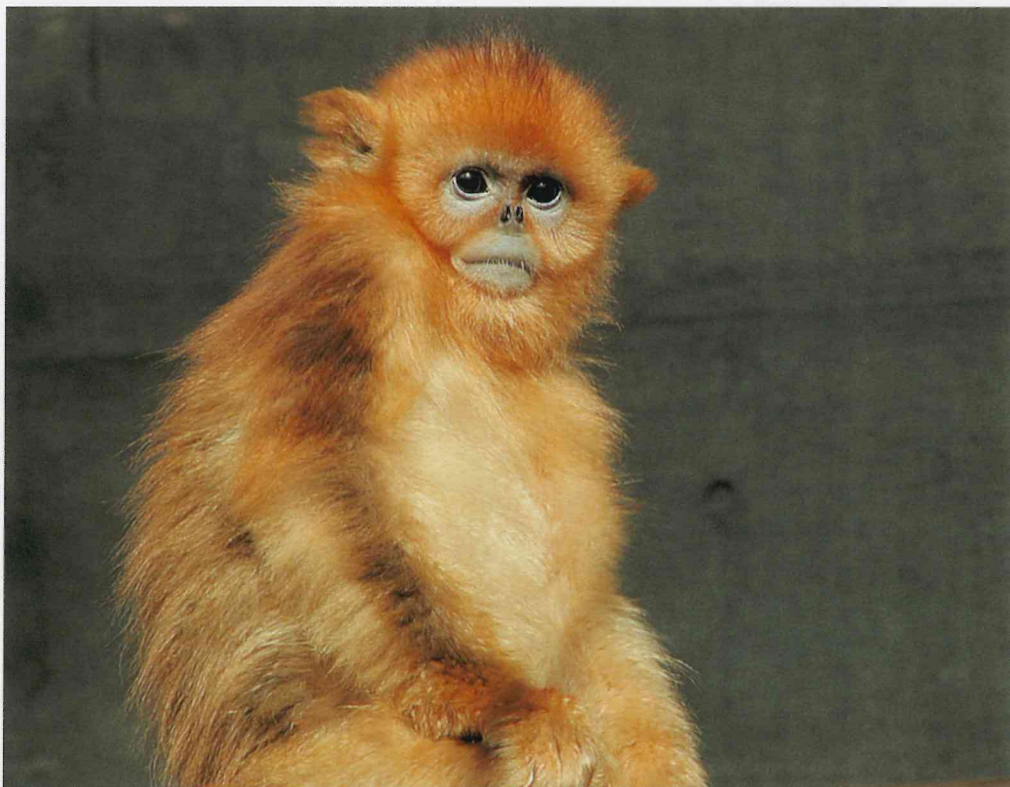
一昨年のこと、埼玉県こども動物自然公園からブリーディングローンで生まれた1歳4ヶ月のオスの「パイン」という個体が、王子動物園に搬入されてきました。コアラ舎の分離室に入れようと輸送箱の扉を開け、上半身を中に入れ、後ろからパインの両手首をつかんだところ、私の革手袋をはめた手に思いつきりがぶりと噛んできました。「いたたたたた…!!」しかし、そこは根性、痛いのを我慢してそのまま分離室の止まり木に止まらせました。パインは知らない環境におびえて、私の手に噛みついたのです。よほど怖かったとみえて、尿をもらしていました。

このように搬出・搬入は、その動物にとって非常にストレスとなるため、そのストレスがなるべく少なくなるように、出す側と入れる側が連絡を取りながら努力しています。

(中筋功二)



④キンシコウ 編



キンシコウの仔、リュウリュウ

西園で担当している動物は、サル類とクマ類、そしてげっし目最大のカピバラと言うネズミの仲間です。これらの搬出搬入には、まずは「捕獲」と言う、つかまえたり、追いこんだりして、移動用の箱などに入れる作業があります。海外に搬出する場合、動物園の飼育施設の一部を隔離し、「検疫」と言う行程も要します。「検疫」には、飼育動物が病気などを持ち出さないよう事前に検査・治療する期間で、種によってその内容や期間が違います。「検疫」の期間は、専属の担当者以外は

動物の搬入・搬出



捕獲用ネット

入室や飼育ができず、検疫中の動物の飼育管理を行うために入室する際も消毒や作業服の交換など、各種の制約があります。そうして、安全であると判定されはじめて「移動」となるわけです。

さて、西園の搬出入については、有名な「キンシコウ」という、孫悟空のモデルになったサルで、日中共同飼育研究として12年ほど当園で飼育し、世界で初めての中国以外での繁殖や中国への子供の里帰りを行ったので取り上げたいと思います。

サル類の搬入の際の捕獲は、小型種では捕獲用の網などを用い、直接施設内で捕まえることがありますが、中型以上の種では力も強く、また、強^{きょうしん}靱な犬歯による攻撃などの点からも、檻を施設内に

設置し、追い込む方法をとります。この方法では、移動檻に入れる前に、一時的に、ネットや檻に取り込む方法や、直接、移動檻に追い込む方法があり、施設や種の特徴を考慮し臨機応変に対応します。また、大型の種の場合、到底、力ではかなわないため、安全面からも麻酔下で動けなくしてから、移動檻に收容する場合があります。キンシコウの場合は、中型以上のサイズですが、施設内に設置したネットに追い込み、そこから移動檻に再度收容する方法をとります。これは、施設が手狭で、移動檻が直接設置できないのと、キンシコウ自体が比較的従順で温厚なサルだから可能だった方法です。



搬出時を待つ仮ケージとスクイズケージのキンシコウ達

まず、長期の「検疫」が終了し、輸出（中国への返還）手続きが終了した時点で、搬出に伴う捕獲方法を最終決定します。今回の返還は、動物輸送の可能な飛行機が早朝にしかなく、朝5時からの輸送箱への移動となりました。

捕獲は前日の夕方に実施し、仮のケージに收容しました。方法は飼育施設内の室内で、別室に移動させ、空いた寝室の扉側に、捕獲用のネットを設置します。この捕獲用ネットは、ゴルフネットのような丈夫なネットを捕獲網のフレームに筒状に固定したもので、ネット自体がよれてしまわないよう、枠で2箇所、筒状に広がるようにセットします。このネットは筒の長さ



仮ケージへ收容したリュウリュウ

動物の搬入・搬出



輸送箱へ移す作業

が2mほどです。仕切り扉を開け、ネットの中にキンシコウを追い込みますが、勢い良く移動するキンシコウの習性から、箱の場合、激突と言った事故が起こります。しかし、ネットの場合はキンシコウを柔らかく包み込むようになります。キンシコウがネットに入ったのを確認したら、筒状の口の部分を紐で縛り、キンシコウの自由を抑制します。ここまでで半分終了です。ネットの中でおとなしく諦めるキンシコウを仮収容のケージに、ネットごと入れ、その後、ネットからキンシコウがケージ内に出たことを確認し、ネットを引き出し終了となります。この方法で雄のケンケンと雌の



輸送会社のトラックへ積み込む

ウェンウェンを収容完了しましたが、子供のリュウリュウは、捕獲網にて直接取り押さえて、ケージに収容しました。当日の朝、その仮ケージ（スクイズケージ）から輸送用箱（移動用箱）へ移動させ、中国まで運送会社に託し、キンシコウの搬出作業は終了となりました。キンシコウなどの従順で温厚なサルは、こうした方法で可能ですが、ゴリラやマンドリルでは簡単には行きません。麻酔したり、大掛かりな捕獲箱の設置であったりと、大人数での実施となります。ゴリラの搬出入の移動は前号の「はばたき」をご覧くださいければ分かります。（川上博司）



輸送箱の中の成獣のキンシコウ



搬出時の見送り…。いつもさびしい

動物の搬入・搬出

⑤キリン編



ガが少しでもないようにします。

そういう檻をトラックに乗せ、園内を通ります。その場合、桜の名所として知られている当園は、車の通る道も桜などの木の枝が、茂っていて、それをなるべく折らないように長い竹の先に針金を二又にして取り付けただけで車が通れるように枝をもちあげながら進んでいきます。

そうやってキリン舎に到着すると、レッカー車で檻を吊り上げ扉の前に静かに設置します。

扉をあけてやるとせまい檻から解放され、キリン舎に入っていきます。

一方搬出時は輸送する2週間ぐらい前からキリン舎に輸送用の檻を設置し、そのキリンが自由に檻

と獣舎を行き来できるようにし、檻の方で好物の木の

当園では、現在オス1頭メス2頭、計3頭のキリンが暮らしています。（平成17年3月現在）

オスのキリンは2001年10月12日に鹿児島県の平川動物園で生まれ、2004年5月19日、2才5ヶ月の時に当園にやってきました。

「やってきました」と言ってもキリンを輸送するのは大変な作業で、その様子を少しお話します。

キリンの輸送をする場合、あまり大きくなりすぎず、あまり小さすぎない2才半～3才半になった頃で、この時キリンの頭までの高さが3mぐらいになっています。そして気候の良い時期を選びます。

檻は、間口1.8m、奥行3.2m、高さ3.0mほどの木製で頭や首、胴体のあたりそうな部分は角を丸くしてケ



葉などを与えたりして檻に馴れるようにしておきます。

このようにして檻に馴らしても、いざ収容する時は、いつもとちがう雰囲気を感じるのか、なかなか入ってくれない時があり、外国の動物園（中国天津など）に送る時は、船の出航時間が、きまっているのでそれに遅れないよう気が気でありません。

こうして当園から他の動物園へ送られたキリンは、全部で22頭になります。（平成17年3月現在）

北園のキリン舎へ行かれたおりに、こんな話もあったかと、ちょっと思い出してキリンたちに会ってやってください。

（藤井頼久）



こども 動物相談から

動物相談

アラカルト

オリジナル紙芝居「ズゼ物語」

こども動物相談コーナーでは動物の歯、角などの標本を見せたり、触っていただいたりして説明しています。また動物に関し紙芝居をしておりますが、昨年にインドゾウが日本で初めて繁殖に成功したことから、母親の「ズゼ」が神戸の姉妹都市ラトビア共和国のリガ市動物園から贈られたいきさつなどのストーリーを私が創り紙芝居にしてお見せしています。そのあと赤ちゃんゾウのお乳の飲む量や飲みませ方、ゾウの妊娠期間、歯の生え変わり方などをクイズで判りやすく説明しています。

長らく動物相談を担当し、多くの皆様に喜んでいただきましたが今年の4月末で退職となりました。紙面をお借りしてご挨拶申し上げます。

これからも動物相談コーナーは続けられますので皆さんのお出でをお待ちしております。

(鈴木 忠)



★こども動物相談のご案内

日 時：日曜・祝日 午後 1:30～ 3:00
場 所：動物科学資料館 休憩ホール
内 容：動物相談、標本を使った解説、紙芝居など

★動物鳴き声テレホンサービス

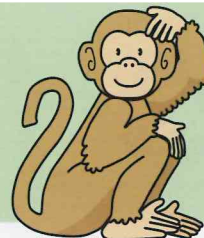
☎ 078-881-8102

Zoo っとタイムズ

No.22



まんが:かわかみひろし



クロシロコロブス

霊長類オナガザル科コロブス亜科

Colobus guereza



アフリカのコンゴ北部から中央アフリカ、タンザニアにかけて広く分布する。コロブス類コロブス属 (Colobus) のサルで、森林や疎開林に生息する。頭胴長45~70cmに対して、52~90cmの長さの尾が特徴で、体重は5~14kg程度である。コロブス類の特徴は、胃が3つに分かれ、大きな喉頭を持ち、舌骨の下に喉頭骨を持つこと。また、クロシロコロブスは、体毛が全体に黒く、顔の周りや背中のマント状の長い毛と、尾の長い毛が白い。通常アピシニアコロブスとも言う。

食性は特殊化し、その大半が木の葉や花などが中心で若干の果実や昆虫類なども食する。コロブスの仲間、葉を食べるリーフイーターと呼ばれるサルの類で、そのため胃が変化し、数個にくびれた状態になっている。これにより、食べた葉の繊維を胃内のバクテリアで発酵分解させ栄養としている。

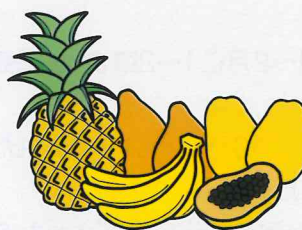
コロブスは、雄で5歳程度、雌では4歳程度で性的に成熟する。交尾期は正確には観察されにくい、野生下では離乳時期に食物の豊富な時期になるよう季節と一致していると言われる。育児は、母親以外の雌も

子守り行動が観察され、時には他の子供にまで授乳させるのも観察される。

動物園での一口メモ

当園では、2004年11月5日に、長年待望の赤ちゃんが誕生しました。子供は雄で、愛称コロと言います。現在、コロと母親、もう一頭の雌と父親の4頭で生活しています。主食は、トウネズミモチと言う木の葉で、それ以外に若干の果実と野菜を与えています。1日の大半を高い木組みの上で生活していましたが、赤ちゃん誕生から床にいる時間が少し長くなっています。

(川上博司)





ホッキョクグマ

クマ科

Thalactos maritimus



よくシロクマといわれますが、正式にはホッキョクグマといいます。

その名のとおり北極圏に生息しています。

オスの平均体長は、2.1~2.4m、平均体重400kgで大きいものでは体長2.7m、体重500kgをこえる個体もいるそうです。

メスはやや小さく平均体重320kgぐらいです。

北極という極寒の環境に耐えられるよう厚い皮下脂肪と上毛の下には、短い下毛が密生していて、水をはじき皮膚がぬれないようになっています。

そのおかげで、何時間も泳ぐことができ、2分間ぐらい潜水することもできます。

足の裏にも毛がはえていて氷の上でもすべりにくくなっています。

野生では1月~2月に1~2頭まれに3頭の子どもを生まみます。

妊娠期間は、240日ぐらいで生まれたての子は体長30cm、体重600gぐらいです。

食性は肉食が強く、氷に閉ざされた冬はアザラシや

魚、クジラの子など主に肉食で、夏などには、海藻や植物、果物なども食べます。

動物園での一口メモ

当園では、オス、アイス1990年12月18日釧路動物園生れ、1991年11月16日搬入。メス、みゆき1990年11月30日天王寺動物園生れ、1992年1月20日搬入の2頭を飼育しています。当園の飼料は、馬肉、アジ、白菜、チンゲン菜、リンゴ、煮サツマイモ、煮ニンジン、食パン、クマ用人工飼料などを与えています。

オスのアイスは、昨年体調をくずし、心配させられましたが、現在は、元気になっています。

(藤井頼久)





動物の話題



ベビー誕生



「ワオキツネザル」オス1頭

(平成16年10月14日生まれ)
母親の背中によく乗っています。



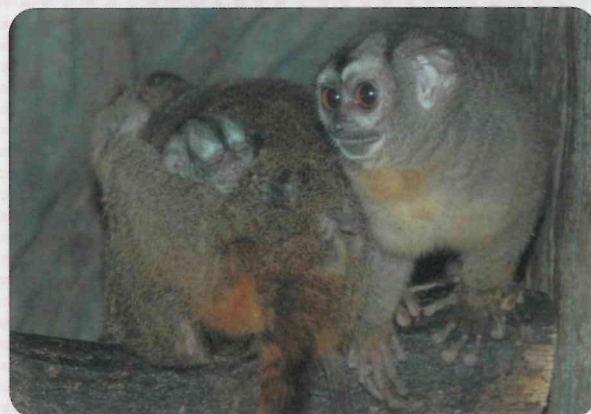
「クロシロコロブス」オス1頭

(平成16年11月5日生まれ)
毛色が少しずつ親と同じになってきました。



「ケープハイラックス」性別不明2頭

(平成16年11月20日生まれ)
2頭はとても元気良く動き回っています。



「ヨザル」性別不明1頭

(平成17年2月3日生まれ)
母親のお腹にしがみついています。

ニューフェイス



「シロミミキジ」オス1羽

平成16年12月1日、東京都上野動物園から来園。



「スローロリス」オス1頭メス1頭

平成17年2月9日来園。仲良く?からみ合っています。



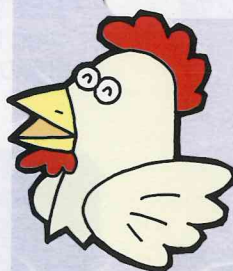
神戸市長賞 谷口陽香
(三木市・三木東中学校3年)



神戸新聞社賞 村上舞
(神戸市・箕谷小学校5年)



王子動物園長賞 三木亨
(高砂市)



金 賞30点

銀 賞100点

応募総数1,255点

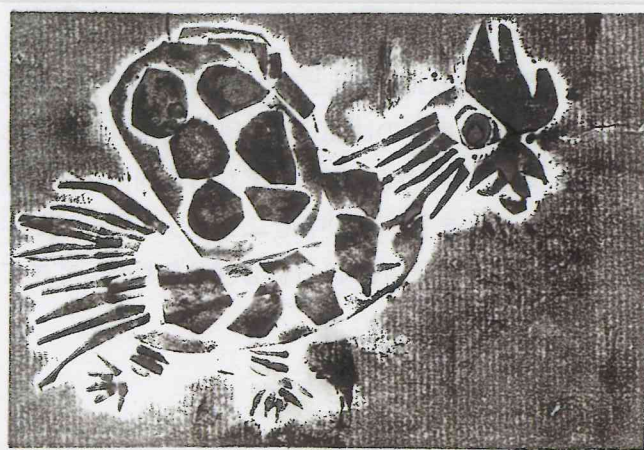
審 査 版画家 川西 祐三郎 先生

コンクール

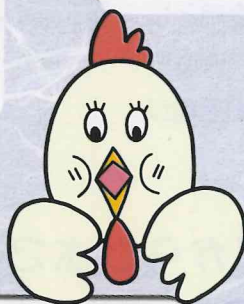
特別賞作品7点
(敬称略)



サンテレビジョン賞 山本洋祐
(神崎郡・香呂小学校6年)



神戸市動物愛護協会長賞 谷渕收
(神崎郡・香呂小学校2年)



神戸市公園緑化協会賞 大沼辰
(加東郡・兵庫教育大学付属小学校4年)



神戸市教育委員会賞 廣島和義
(神戸市・神戸工業高等学校3年)

干支展「ニワトリ」から

開催期間：2004.12.18～2005.2.28



ヤケイからニワトリへ

ニワトリのルーツ

ニワトリは今から8000年ほど前に東南アジアを中心にすんでいたヤケイ（キジの仲間）から家畜化されたと言われています。現在、ヤケイは南アジアから東南アジアにかけて4種生息しています。その中でニワトリの祖先はセキショクヤケイであることがDNA分析などからわかってきています。

家畜への道

いつしかヤケイと人間は共同生活するようになりました。初めは鳴き声で時を知るために飼っていました。そして、闘鶏が始まりその結果で吉凶を占ったりするようになりました。やがて肉や卵を利用するようになり、食用として飼うようになりました。その後用途別に改良が進められ、たくさんの品種が作られました。現在では200品種以上あります。



セキショクヤケイ（写真提供：鮎東京動物園協会）

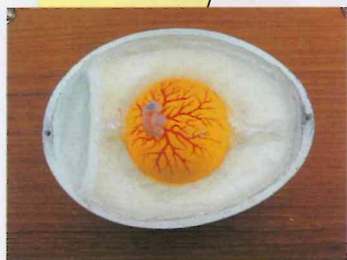
大人気！「たまごからひよこへ」コーナー



3日目



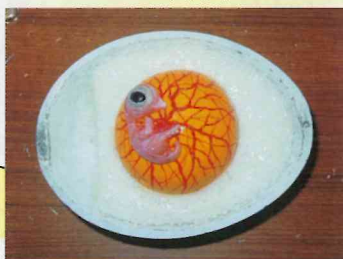
19日目



そっとあけて見てみよう！
中で何がおこってるかな？

3つのたまごのふたを開けていくと、胚（きみの上にある点）が発生し、ヒヨコになっていく様子が拡大模型でわかります。

8日目





日本鶏

日本鶏とは江戸時代末期までに日本に持ち込まれたり、作り出されたニワトリを言います。

ニワトリが日本へ渡来したのは2000余年前（弥生時代）と言われています。平安時代には遣唐使が「ショウコク」を中国から持ち帰りました。江戸時代には「シャモ」、「チャボ」、「ウコッケイ」、「コーチン」などが輸入され、観賞、闘鶏、食用というように目的に合わせて品種改良が重ねられ、日本鶏の飼育が最も盛んに行われました。明治時代になって日本鶏の飼育はだんだんと下火となっていきました。現在では、日本鶏の多くが特別天然記念物や天然記念物に指定され、貴重な品種として愛好家によって保存されています。



ショウコク
(写真提供：富山ファミリーパーク)



カツラチャボ
(写真提供：(財)東京動物園協会)



オオシャモ
(写真提供：(財)東京動物園協会)

特別天然記念物 土佐のオナガドリについて

オナガドリは江戸時代より飼育され230年の歴史があります。オスの尾羽の一部は一生伸び続けます。これが切れないように特別の箱「止箱」に入れてバランスのよい餌を与え、適度な運動をさせ、大切に育てられます。江戸時代に2メートルくらいしかなかった尾羽も改良の末、現在では12メートルにも達しています。

現在では、長年の近親交配の結果虚弱化がみられるようになったため、血統を調べ科学的に交配させる方法もとられています。また、飼育者は高齢化し、後継者がいなくなっているため、オナガドリの将来が心配されています。



オナガドリ
(高知県長尾鶏センターにて撮影)





ぬいぐるみのクリエイター
株式会社 栄商



ぬいぐるみ専門のメーカーです。

キャラクターOEMの依頼も

小ロットよりお受けします。



キーリング

王子動物園オリジナル LITTLE B パンダ KR



〒235-0041 横浜磯子区栗木1-23-10
TEL 045-773-3032 FAX 045-773-7924



FUJIFILM JAPAN
I&I - Imaging & Information



超高感度ISO1000フィルム搭載。

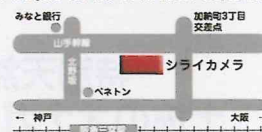
フィルムは
FUJICOLOR
SUPERIA Venus 400
きめ細かく美しい
高感度フィルム。



フジフィルム製品の事なら
シライカメラ

神戸市中央区加納町 3-5-20
Tel 078-331-4477 Fax 078-331-4481

<http://www.shiraicamera.com>



Häagen-Dazs



Happy



Sweet



Peace



こんな気持ち、©ookies & ©ream だけ。
www.haagen-dazs.co.jp

ぬいぐるみ・ファンシー雑貨

ALFA

株式会社 アルファ

本社 横浜市港北区新横浜2-3-10 ALFA新横浜ビル4F
〒222-0033 Tel.045-475-1981(代) Fax.045-475-1986



神戸パンダオリジナルグッズ
⑥ 夢ランド内田
販売店 王子動物園・有名デパート
市内観光所・市内ホテル

内田オリジナルパンダグッズ好評発売中!!

「夢ランド内田」では、
歓迎の意味を込めて、
多彩なパンダグッズをご用意しました。
帽子をかぶった雄の興興と
リボンをつけた雌の且且
いずれも、版画家の川西祐三郎先生が
描かれた公式絵画を使っています。
二〇〇五年も、あなたと
二頭のパンダが会ったことが、
忘れられないものになるでしょう。



好評発売中

パンダぬいぐるみ、パンダ石鹸、
パンダハンカチ、パンダミラー、
パンダクッキー、パンダ熊笹饅頭、
他パンダグッズ

あたたかい真心サービスでおもてなし!

2Fレストラン



1Fテイクアウト



王子動物園北食堂・売店



灘区母子福祉たちばな会
神戸市灘区王子動物園内・北食堂
TEL 078(801)5445



後ろ向きの姿

前向きの姿

横向きの姿

シロフクロウ

器用に動くシロフクロウの頭部

編集後記

最近はずっかり春めいて、動物園内にある桜の蕾もふくらみ春を待つばかりになっています。園内にはソメイヨシノが約480本あり、神戸の桜の開花状況を観察する神戸海洋気象台の標準木もあります。開花時期には桜の花びらを身にまとった動物達の姿も見られ、また3日間は夜桜も楽しめる桜の名所にもなっています。

今回は動物の搬入・搬出を取り上げてみました。動物達にできるだけ不安を与えないよう周到な事前の準備、事後のケアが分かっただければ幸いです。実際の移動は休園日や開園前、閉園後に行われるため、読者の皆様に見ていただくことができないのが残念です。また、移動作業とは別に絶滅が危惧されている動物の場合は環境省への手続き、国外の場合は加えて経済産業省、動物検疫所、税関への手続き、相手国の関係機関との調整が必要になります。

「モモちゃんの近況」で紹介しているとおり、モモちゃんは1歳になりましたが、骨折が治っていないためご覧いただくことが出来ません。早く元気な姿を見ていただきたいと思います。(副園長 石川 理)

- 特別展開催
- 日曜・祝日…ゾウのトレーニング・ペンギンガイド
- ふれあい広場…『ふれあいタイム』(団体は要予約)〔毎日〕
- 動物に関する教育支援事業
…『わかるかな?動物たちの鳴き声』
(小学校低学年の校外学習 要予約)〔火曜・木曜〕
- こども動物相談〔日曜・祝日〕
- テレホンサービス… ☎078-881-8102
- ホームページ…<http://www.ojizoo.jp>
- 休 園 日:毎週「水曜日」
(但し、祝日・休日と重なる場合は開園)、
12月29日から1月1日

はばたき

第56号
2005(平成17)年4月1日発行

企画・監修 神戸市立王子動物園
☎078-861-5624
編集・発行 (財)神戸市公園緑化協会
動物園事業部
〒657-0838
神戸市灘区王子町3-1
☎078-801-5711
デザイン・印刷 (株)岸本印刷所
☎078-262-5471



このはばたきは、再生紙を使用しています。

R70

定価300円(消費税込み)

2005.03.3000